

りょうTM Text PlusN

かな書体ファミリー



アドビオリジナル和文書体
Adobe® Originals

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描かれているのではない。あたかも画家自身のところが夜桜と背景の山に包み込まれているかのようなのである。画家の感慨そのものが伝わってくる。だから、その絵の夜桜の情景に感じ入った後に余韻が深く残る。溪仙の絵にあっては、夜桜の華やかさ、その一刹那が、ただ鮮やかに意識されるだけでは終わらない。一拍おいてか

りょう Text PlusN EL
6/12 pt
19 字詰め 字送りベタ

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描かれているのではない。あたかも画家自身のところが夜桜と背景の山に包み込まれているかのようなのである。画家の感慨そのものが伝わってくる。だから、その絵の夜桜

りょう Text PlusN L
8/16 pt
17 字詰め 字送りベタ

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描かれているのではない。あたかも画家自身のところが夜桜と背景の山に包み込まれているかのようなのである。画家の感慨そのものが伝わってくる。だから、その絵の夜桜の情景に感じ入

りょう Text PlusN R
9/18 pt
21 字詰め 字送りベタ

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描かれているのではない。あたかも画家自身のところが夜桜と背景の山に包み込まれているかのようなのである。画家の感慨そのものが伝わってくる。だから、その

りょう Text PlusN R
12/22 pt
23 字詰め 字送りベタ

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描かれているのではない。あたかも画家自身のところが夜

りょう Text PlusN M
16/26 pt
23 字詰め 字送りベタ

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描

りょう Text PlusN M
24/36 pt
プロポーション+手動調整

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描かれているのではない。あたかも画家自身のところが夜桜と背景の山に包み込まれているかのようなのである。画家の感慨そのものが伝わってくる。だから、その絵の夜桜の情景に感じ入った後に余韻が深く残る。溪仙の絵にあつては、夜桜の華やかさ、

りょう Text PlusN L
8/16 pt
26 字詰め 字送りベタ

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描かれているのではない。あたかも画家自身のところが夜桜と背景の山に包み込まれているかのようなのである。画家の感慨そのものが伝わってくる。だから、その絵の夜桜の情景に感じ入った後に余韻が深く残る。溪仙の絵にあつては、夜桜

りょう Text PlusN R
9/18 pt
30 字詰め 字送りベタ

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描かれているのではない。あたかも画家自身のところが夜桜と背景の山に包み込まれているかのようなのである。画家の感慨そのものが伝わってくる。だから、その絵の夜桜の情景に感じ入った後に余韻が深く残る。溪仙の絵にあつては、夜桜の華やかさ、その一刹那が、ただ

りょう Text PlusN R
12/22 pt
33 字詰め 字送りベタ

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描いている。桜と山とがただ描かれているのではない。あたかも画家自身のところが夜桜と背景の山に包み込まれているかのようなのである。画家の感慨そのものが

りょう Text PlusN M
16/26 pt
34 字詰め 字送りベタ

祇園夜桜という作品で、日本画家の富田溪仙は夜桜の情景を見事に描い

りょう Text PlusN M
24/36 pt
プロポーション+手動調整

りょう™Text PlusN の特長

アドビのタイプフェイスデザイナー西塚涼子が、従来のりょう Text をベースにリデザインした小振りなかな書体です。本文組版では読みやすく、落ち着いたある組みあがりの効果が得られます。タイポグラフィの表現の幅を広げるかな書体のバリエーションとしてご活用ください。

かな文字に加えて小塚明朝®の Adobe-Japan1-3 に対応する文字を追加して Std 仕様の OpenType フォントとしました※1。従来のりょう Text と同様、かな書体として既存の明朝体と組み合わせて使えるだけでなく、独立した日本語フォントとしてもご利用いただけます。

りょう Text PlusN のファミリーには Extra-Light, Light, Regular, Medium の 4 ウェイトのフォントを用意しました。りょう Text PlusN は Adobe-Japan1-3 の文字コレクションに対応する OpenType® Std フォントです。他の和文書体と組み合わせる場合には、Adobe InDesign®日本語版の合成フォント機能のご利用を推奨いたします。

※1 りょう Text PlusN には Adobe-Japan1-3 文字コレクションに含まれる文字に加えて、国語審議会答申に定める「印刷標準字体」に対応する文字が標準の字体として含まれます。

ファミリー構成

りょう Text PlusN EL (ExtraLight)

かなをえらぶことでタイプフェイスがかわる。

りょう Text PlusN L (Light)

かなをえらぶことでタイプフェイスがかわる。

りょう Text PlusN R (Regular)

かなをえらぶことでタイプフェイスがかわる。

りょう Text PlusN M (Medium)

かなをえらぶことでタイプフェイスがかわる。



アドビシステムズ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
www.adobe.com/jp

Adobe Systems Incorporated
345 Park Avenue
San Jose, California 95110-2704 USA
www.adobe.com

Adobe, Adobe ロゴ, Adobe Originals ロゴ, 小塚明朝、りょう、および InDesign は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。OpenType は Microsoft Corporation の米国および/またはその他の国における登録商標です。

© 2007 Adobe Systems Incorporated and its licensors. All rights reserved.

Adobe, the Adobe logo, the Adobe Originals logo, Kozuka Mincho, Ryo and InDesign are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. OpenType is a registered trademark of Microsoft Corporation in the U.S. and/or other countries.